

藍住町 議会だより

第 60 号

平成22年2月25日

発行 藍住町議会

編集 議会だより編集委員会
徳島県板野郡藍住町奥野
字矢上前 52-1

TEL (088)637-3127

FAX (088)637-3156

<http://www.town.aizumi.tokushima.jp>



乳幼児いきいき子育て教室（江ノ口児童館）

目 次

12月定例会 ······ P · 2

一般質問 ······ P · 5	議会のうごき ······ P · 12
-------------------	----------------------

平成21年 第4回臨時議会

11月27日開催の臨時会において次の5議案が上程され、いずれも原案のとおり可決した。

- 平成21年度藍住町一般会計補正予算について
- 藍住町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について
- 常勤特別職の給与に関する条例の一部改正について
(人事院勧告に準じ、議員・常勤特別職の期末手当を引き下げる改正)
- 職員の給与に関する条例等の一部改正について
(人事院勧告に準じ、職員の給与、期末勤勉手当を引き下げる改正)
- 藍住町福祉に関する条例の一部改正について

(福祉手当を精神保健及び精神障害者福祉に関する法律による障害程度1級の手帳を所持する方にも支給するための改正)

12月定例会

12月定例議会が12月7日から18日までの12日間の会期で開会され、下記の議案について審議した。

町長提案

- 平成21年度藍住町一般会計補正予算について ······ 原案可決
- 平成21年度藍住町特別会計（介護保険事業）補正予算について ······ 原案可決
- 公共下水道第六処理分区南部幹線管渠工事（第一分割）の請負契約の締結について ··· 株式会社北島組
- 公共下水道第六処理分区南部幹線管渠工事（第二分割）の請負契約の締結について ··· 大徳建設株式会社

町議会議員補欠選挙

欠員となっていた藍住町議会議員の補欠選挙が去る11月15日に行われ、矢部秀行氏が当選されました。



矢部秀行氏

平成21年度一般会計補正予算

第4回臨時議会

歳入・歳出とも 3,100万円増額
予算総額 92億6,400万円

補正の内容 (1万円未満切り捨て)

保健衛生費

- 新型インフルエンザ予防接種費 3,100万円



12月定例会

歳入・歳出とも 3億9,700万円増額
予算総額 96億6,100万円

主な補正の内容 (1万円未満切り捨て)

民生費

- 障害者自立支援給付費 4,500万円
(国による報酬単価アップ、加算の増加、利用者増などによる増額)
- 児童手当 690万円
(対象者数の増による増額)
- 子育て応援特別手当給付事業費 △4,603万円
(国の執行停止による減額)

土木費

- 公園管理費 300万円
(正法寺川公園・桜づつみ公園の修繕工事費)

教育費

- 藍住中学校南校舎の耐震補強事業 3億8,556万円

平成21年度12月特別会計補正予算の状況

(単位:円)

特別会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
介護保険事業	17億6,548万9,000	1億3,741万1,000	19億290万

石川町長所信表明

12月議会冒頭、石川町長は3期目にあたつての所信表明を行つた。

町民と共に歩む町政

パブリックコメントの活用を図る。各種審議会には公募枠を設けるなど、住民の意見をできるだけ町政に反映したい。

したい。

教育文化の向上

阿波藍の文化と勝瑞城館跡は、本町が全国に誇る文化遺産であり、全国的に知名度を上げることと、特に勝瑞城館跡の整備にも力を入れたい。

安心・安全を実感で
きる町づくり

公共施設の耐震化工事を
加速させ、安心感につなげ
たい。

子育て支援の充実

来年度から、第3子以下の就学前費用を無料にする。
15歳までの子どもに対しても、医療費の無料化を図る。

自然や環境に優しい 町づくり

今後もごみ問題に取り組んでいく。ごみ袋の代金は、分別やリサイクルが定着した段階では、値下げや無償配布制度の拡大などを含め再度検討すべき課題だと認識している。

健康で活力みなぎる町
パークゴルフの正しい普及と宣伝に努めたい。コミュニティの活性化にも期待

産業振興と雇用創出

ゆめタウンでは新たな雇用が見込まれており、町民の優先雇用を働きかける。

請

願

5件の請願がありましたが、賛成少数により不採択となりました。

- 家族従事者の人権保障のため「所得税法第56条の廃止をもとめる意見書」採択を求める請願書·····不採択
- NPT再検討会議での積極的役割を政府に求める意見書の提出を求める請願書·····不採択
- 2010年度の年金確保に関する請願·····不採択
- 乳幼児医療費助成の拡充を求める請願書·····不採択
- 細菌性髄膜炎ワクチンの公費による定期接種化を早期に求める請願書·····不採択

陳

情

2件の陳情がありました。

- ▼『非核自治体宣言（決議）』を基とした平和行政を求める陳情書
陳情者 日本青年学生平和友好祭徳島県実行委員会
- ▼新農地制度の施行に伴う農業委員会の体制整備等のお願い
陳情者 藍住町農業委員会、徳島県農業会議、全国農業会議所

町長の選挙公約について

ごみ減量化への意識が高まった時には、ごみ袋の
値下げや無償配布制度の拡大も併せて考えたい

問 町長は選挙期間中、街頭演説に立ち、ごみ袋有料化問題について、町民多数の反対の声を受けて、値下げを検討するとの事であった。また、選挙公約である15歳までの子どもに対する医療費の無料化を公約に掲げられていたが、この二つの事に對してどのように取り組むのか。

答 ごみ出しルールが守られていない地区があるなど、現状を考えると今すぐごみ袋を値下げをする訳にはいかないが、もう少しPRに努め、様子を見たい。

乳幼児等医療費助成の対象年齢拡大は、受給者証の更新が毎年7月1日であることや交付準備等があり7月1日からの予定だが、新年度から実施できないか検討したい。

頭演説に立ち、ごみ袋有料化問題について、町民多数の反対の声を受けて、値下げを検討するとの事であつた。また、選挙公約である

県との協議のため大幅に遅れている
が、造成工事着手は平成22年の春、
開店は23年秋と聞いている

問 夢タウンオープニングは平成22年11月予定との事であったが、町民の間から夢タ

ウンは撤退したとか、テナントが集まらずに延期したとのうわさが出ているが、いつから工事を始めるのか、いつオーブン予定か。また、

夢タウンに売却した土砂仮置き場は1坪9万円との事であつたが、その周辺で夢タウンは1坪16万円で購入しているが、なぜ町有地だけ9万円で売却したのか。

答 町有地の売却については鑑定評価を行い、その額は北側の土地は1坪64、350円、南側の土地が1



小川 幸英 議員

夢タウンについて

缶類の収集を拠点回収に切り替えると新たな負担をかけることになるため、慎重に考えたい

問 20年度に収集した空き缶の販売による収入が79万

坪6万6千円であった。この金額が当時の土地の相場と考へてはいる。個人の土地の売買については、株式会社イズミと地権者個人との合意の上に成り立った契約であり、町としては分かりかねる。



ごみ袋について

その他の質問

○正法寺川水質浄化について

○鉛製水道管について

○新型インフルエンザ対策について

答 空き缶は18年度まで処分費が必要であった。19年度は無料で引き取られ、20年度から買い取っていたが、今は買い取られている。今は買い取れているが、今後の予測はできない状況であり、御理解いただきたい。

河川敷運動公園・パークゴルフ場安全整備対策

利便性の向上と利用者増加につなげていきたい

○平成21年、資料では河川敷運動公園を何千人の方が使用されている。

また、パークゴルフ参加者の共通の要望として、

①堤防に進入表示板設置

②東からの進入、スマートエントリーによる迂回ができるように堤防に道路拡幅

③名田橋北詰東、徳島土成線との堤防交差地点交通安全対策

④今後も予測される県・全国大会に備えAEDの設置

⑤環境保全対策、河川公衆トイレに換気扇、臭い消し設置で衛生管理を

○①堤防は国土交通省の管理区域であり、施設の設置には許可が必要となる。実現可能なものから実施したい。

○②拡幅ができるように陳情していただきたい。

○③土成徳島線との堤防交差点は、県道があるので、

○④パークゴルフ場のプレハブ事務所にAEDを設置しているので、緊急の場合御利用いただきたい。

○⑤徳島市の河川敷グラウンドの仮設トイレも参考に調べさせていただき、解消ができるものであれば改善したい。



永浜 茂樹 議員

防災対策

防火水槽・消火栓の点検は、板野東部消防組合が実施

○地震等、火災災害に備えての対処を。

○今後の南海地震・東南海地震に備え、行政推進で板野東部消防組合と藍住町防災団の共催で、地区別防災研修会の開催を。

○地震等、火災災害に備え、防火水槽・消火栓の点検と場所の把握を。自分たち地域の消火栓の位置の資料を拡大して各地域にある自衛消防の消火ホース収納庫の中に保管、緊急に備え

○防火水槽は毎月1回、目視点検、消火栓は毎月1回の目視点検と2か月に1回はふたを開けて点検していることである。

○自主防災組織がその地域の消火栓を把握しておくことは重要であり、各自主防災組織の皆さんへの啓発が図られるよう、藍住町防災団の方にも協議をしたい。

○地域での研修会の計画についても相談し、考えたい。

その他の質問

○新型インフルエンザ緊急情報対策

町内各児童館の掲示板に内容資料を大きい文字で

○明るい情報として、11月号広報あいづみ掲載の各種功労者表彰された方々に対し、長い年月努力の成果が評価された証として、庁舎1階町民ホールに功労者表彰の掲示板を設置し、広く町民にご披露し、労を称えていただきたい。藍住町民の誇りである。後輩への

庁舎1階町民ホール活用対策

5台の掲示板を設置しているが掲示物が多く、常時いっぱいの状況

○明るい情報になり、町の活性化につながる。

○専用の掲示板の設置は、設置場所の問題もあり難しいと思われるが、今後、既存の掲示板の有効活用を図り、そういう情報の掲示ができるよう考えたい。



藍住町パークゴルフ大会

○専用の掲示板の設置は、設置場所の問題もあり難しいと思われるが、今後、既存の掲示板の有効活用を図り、そういう情報の掲示ができるよう考えたい。

町長の今後4年間の行政の進め方について

少子化対策は喫緊の課題として取り組まなければ ならない

答 現時点では、第3子以降の就学前対策は、4月から実施したいと考えている。具体的には、保育料と幼稚園料にかかる費用を減らすため、子育て支援の充実を訴えられた。中でも、医療費の無料化年齢の引き上げと、第3子以降の就学前費用を無料にしていただることについては、大変ありがたい施策であり、少子化対策に効果を發揮するものと思われる。

しかし、これらの福祉施策は、いつたん始まるとき財政事情が悪いから町の都合で中止したり戻りすることは許されないと思う。医療費無料化年齢を15歳までにすること、第3子以降の就学前費用の無料化について、いつから実施するのか。また、財源の確保と継続性への自信は。

答 現時点では、第3子以降の就学前対策は、4月から実施したいと考えている。しかし、財政改革にも一定の道筋がついた今こそ、やるべきだと決断をしたのである。

問 町長は公約の中で、「子育て支援の充実」を訴えられた。中でも、医療費の無料化年齢の引き上げと、第3子以降の就学前費用を無料にしていただることについては、大変ありがたい施策であり、少子化対策に効果を発揮するものと思われる。

しかし、これまで園授業料を無料にする予定である。また、乳幼児等の医療費助成について、義務教育終了年齢、すなわち15歳まで拡大したい。これについては、準備作業があること、受給者証の更新が7月1日であることから、7月1日から実施に移したいと考えているが、実施については、再度、総合的に検討したい。なお、1レセプト600円については、從来どおり自己負担をお願いをしたい。

答 少子高齢化が進んでいるとはいっても、本町の子どもの数は、人口に占める割合が高いので、今後の財政運営には、相当の覚悟を持つて臨まなければならないと思っている。しかし、財政改革にも一定の道筋がついた今こそ、やるべきだと決断をしたのである。



平石 賢治 議員

小学校体育館の改修(床の張り替え)について

改修の方向で検討したい



東小学校体育館

問 南北両小学校の体育館は、すでに改修をされたと聞いているが、西・東小学校の体育館の床は、コンクリートに樹脂系のコーティングが施されている床であり、クッション性が悪く、発育途上の児童の身体に対し、悪い影響があるのでないかとの心配の声を耳にしている。

答 体育館の床の改修には多額の予算が伴うこと、体育授業への影響及びその他の利用関係者等の調整も考慮に入れ、年次計画を立て、改修の方向で検討したいと考えている。

のためにも、早期改修を待ち望む声がたくさんある。西小と東小体育館の改修の見通しは。

町営住宅家賃納付率、町県民税等の滞納者に対する対応について

滞納処分の進め方については、職業に関する全く同様の基準で判断している

(問) 改善の兆しが見えない

経済不況によって、個人所得の減少は続き大変厳しい状況になっている。町営住宅の家賃滞納者には、きめ細かな相談等は適正に行われているのか。また、町県民税等の滞納者に対する徵収は、特に議員をはじめ公職にある者には厳格に対処すべきだと思うが、どのようにしているのか伺いたい。

(答) 町営住宅家賃滞納者に対しては、一般納付指導、文書催告、呼び出し納付指導、訪問納付指導を行っており。高額滞納者で度重なる納付指導等にも応じない

場合、住宅の明渡しと滞納家賃の支払いを求め、訴訟を行うという強い方針で臨んでいる。

町税滞納者に対しては、督促状を発送、なお納入いだけない場合は文書催告を行い、その後、呼出し通知を行っている。納税相談に応じていただけない場合や計画を守つていただけない場合等については、財産調査を行い、差押え財産が確認できた場合は、差押え予告通知等を発送。なお納入について誠意が見られないと場合は、差押えを執行している。



西川 良夫 議員

指定ごみ袋値下げについて

できるだけ早期に値下げができるよう検討したい

(問)

ごみ袋の有料化により、17%のごみの減量、焼却炉稼働時間の大幅な短縮による経費節減など、ごみ袋有料化の成果は、明確に数字に表れている。最近街がきれいになつたと評価の声も聞かれ、町民の皆さんのが、環境に対する理解と御協力の結果だと確信する。このことから、町長はごみ袋値

下げる意思を明言したが、時期については、はつきりしておらず、中途半端な発言は、行政と町民との信頼関係が薄れるのではないのか。

(答)

ごみ問題に対する住民の関心も高まっており、一定の成果も得られると考えられるが、まだ分別や出しどうなど、十分でない点もある。今後も啓発に努め、分別や資源化等が十分定着した段階で、値下げや無償配布制度の拡大などを含め、再度検討すべき課題であると考えている。

少なくとも、値上げはなく、値下げの方向で、どれくらいが適当なのかを考えさせていただきたい。



ごみ収集の様子

学校給食

～アンケート調査結果より今後の取り組みについて～
洗浄後の食器等の確認を更に強化をしたい

問 藍住町学校給食審議運営委員会が10月に発表した調査結果の中で、教職員・保護者・生徒より食器やスプーン等の洗浄、衛生面についての指摘がありました。が、衛生的に保たれて当然の食器類について、その改善策と現状について尋ねます。

食物アレルギーを持つ児童生徒が増加傾向のようですが、本町の現状と学校給食においての対応について尋ねます。

答 当初、洗浄機の操作に慣れで洗い残しがあったが、現在は操作に慣れ、洗い残しは全くなかった。食物アレルギーについては、除去する食品の種類や程度と方法を個々の保護者

と十分に打ち合わせをして、アレルゲンを食しないよう配慮している。来年度よりアレルギー疾患学校生徒管理表を作成し、活用していくと聞いている。



西岡 恵子 議員

健康対策

～特定健康診査の受診率と健康増進について～
平成20年度の受診率は30・2%で、全国平均をやや上回っている

問 平成20年度より生活習慣病予防や将来的医療費の伸びを抑えることができる特定健康診査事業が始まっていますが、受診状況はいかがでしょうか。

答 受診勧奨のポスターを作成し、農協や商工会を通じて配布・掲示している。また、受診期間を12月末まで2か月延長し、11月初めに未受診者に再通知している。

特定健康審査受診勧奨ポスター

問 7月に本村川へバクテリアを実験的に投入した結果、その水質に透明度が増すなどの改善が見られたことですが、浄化に対する今後の見通しについて尋ねます。

正法寺川の浄化
～浄化への取り組みについて～
一つ一つの原因を取り除いていくことが大切であると思つ



問 正法寺川が汚れる一つの原因是、生活排水である。今後、あらゆる対策を考え取り組んでいかなければならぬと考へている。また、県とも協議をし、協力していただきたい。本村川からは、きれいな水が流れ込んできており、それを生かせようとしている。

答 正法寺川が汚れる一つの原因是、生活排水である。今後、あらゆる対策を考え取り組んでいかなければならぬと考へている。また、

その他の質問

- 学校内外の暴力行為について
- 新型インフルエンザへの対応について
- 認知症サポート制度について



奥村家住宅

文化財保存、取り組みについて

歴史的なかけがえのない文化財は保存できるよう努力したい

問 町内にある貴重な文化財産が民間所有地ということで取り壊されてしまった現状を目の当たりにして、現在の町内の文化財の現状と今後の教育委員会の町内文化財産の取り組みについてお聞きします。

答 国指定は藍の栽培道具一式と、勝瑞城関係の見性寺と城館跡の一帯の2件。県指定は奥村家住宅、三好長基・長輝の肖像画二幅、矢上の大クスの4件。町指定文化財は43件である。

歴史・芸術・学術的な観点から価値の高い文化財についても継続して調査し、適切な保護措置をとるようしている。

不登校の実態について

平成20年度の本町の調査結果では、
小学校で8名、中学校で22名である



小西 浩昭 議員

子どもたちの友達が長いこと学校に来ていない。
同じクラスの子たちの心配
と疑問が出てきている。全
国的にも不登校は大きな問題になつてきている今日こ
の頃、町内の小・中学生の
不登校の生徒数と不登校生
に対する学校や教育委員会
の取り組みはどうなつていい
のか。

問 不登校の子どもたちへは、定期的な家庭訪問、電話連絡、別室での個別指導、カウンセリング、放課後登校、保護者との連携などを行い、適応指導教室やスクールカウンセラーの設置等の支援体制を講じている。

不登校は様々な要因が複雑に絡み合っている場合が多く、学校と家庭だけでは解決できない問題もある。多くの方の御協力をいただき中で、少しでも解決が図られるよう、今後も進めたい。

平和日本について

非核の町宣言の標柱を10年ほど前に本町庁舎敷地の一角に建立し、町民にアピールしている

問 昭和60年6月28日には、「非核・平和の町宣言」を採択している藍住町である

が、平成21年4月5日のオバマ米大統領によるプラハ演説で、唯一の核使用国としての道義的責任があると述べた

答 去る11月11日に行つた本町の戦没者追悼式では、戦没者に対する慰靈とともに、恒久平和の確立と健康で豊かな社会の実現のために取り組む決意を述べたところである。

本町においてすばらしい宣誓文があるので、町民の皆さんにもっとアピールすべきではないか。町長は、核兵器廃絶・平和日本についてどうお考えか聞かせてほしい。

高いごみ袋など町政に対する批判は

批判票は謙虚に受け止め、今後の町政に生かしたい

答 高いごみ袋は無料にせよ、高い粗大ごみ手数料は引き下げよ」の声に対する町の対応は。

答 ごみの減量化と資源化、排出量に応じた費用負担の公平性を図ることを目的として、粗大ごみの有料化、指定ごみ袋制を実施した。その結果、町全体がきれいになつたほか、燃やせるごみは約17%減少した。

分別やリサイクルが定着拡大等も含め、検討すべき課題だと認識している。

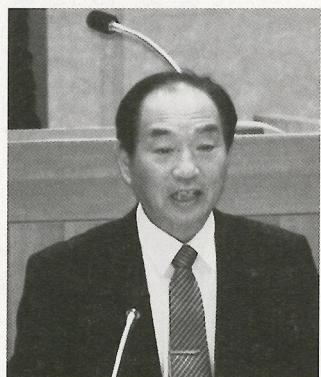
答 パークゴルフは男女・年齢を問わず楽しめるスポーツであり、町民の健康増進には十分役割を果たせる

PRに努め、競技人口を増やしたい

答 パークゴルフ場の建設費は1億9,500万円かけたが、町民の健康増進、医療費を抑制する施設として役割を果たしているのか。民間委託にし、委託料は3年間で1,700万円。入场者による収入で人件費の支払いや運営費もまかなうことで計画されていると思ふが、入场者数の見込みでは、採算が合わないので、不足分を町が委託料を支払っている。このように理解していいのか。



乳幼児検診



林茂議員

中学校卒業まで医療費は無料で実施を

対象人数は、中学3年生までで5,500人と見込んでいる

問 藤川候補が、子どもの医療費を中学校卒業まで無料にする子育て支援を公約に掲げた。町長も公約として、町民に訴え支持を得たわけです。町民との約束を

答 小学3年生終了までは2分の1の県補助金があるが、小学4年生以降の拡大方針は全額町費負担となり、中学校3年生までで約5千万円程度必要になると思う。

更新が毎年7月1日であることと、準備期間や条例改正等を踏まえ、7月1日から実施したいと考えているが、新年度から実施できないかどうか検討したい。

その他の質問

○公共下水道

藍住町行財政改革について

来年度以降も皆さんとの協力を得ながら
計画を推進したい

問 平成16年度から平成18
年度までの期間を「藍住町
行財政改革大綱及び実施計
画」として策定をし、これ
を基にした「集中改革プラ
ン」を平成17年度から21年
度までの5か年計画で進め
てきたが、計画期間が後3
か月余りになり、その成果
についてお聞きしたい。

まず、計画全体の達成率
はどの程度であったのか、
また、取り組みが十分でな
かつたものは何であるのか。
次に、行財政改革とともに
に、住民サービスの向上を
図るのも大切なことだと思
うが、今後、住民サービス
の向上などを念頭において
計画の策定を考えているの
か、お聞きしたい。

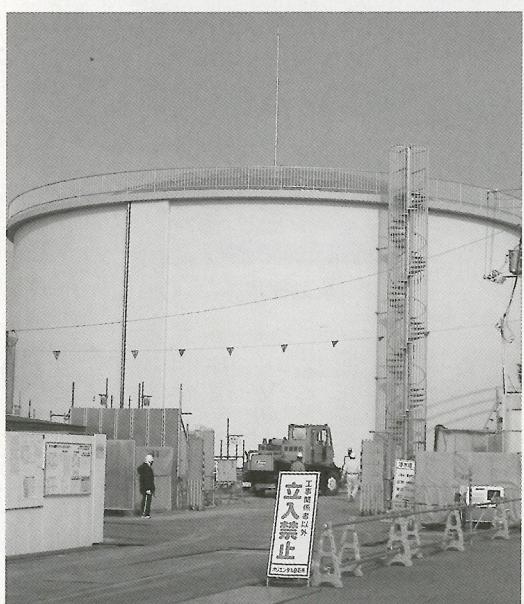
答 集中改革プランは、お
むね達成できたと感じて
いる。民間委託、職員の定
員管理、給与の適正化など
は、ほぼ計画どおりに進ん
でいる。一方、行政評価の
導入、電子自治体の推進な
ど、一部で取り組みが進ん
でいないものもあり、平成
22年度以降の計画で積極的
に取り組めるよう準備を進
めている。

22年度以降の計画につい
ては、現在、基本方針を作
成中であるが、事務事業の
合理化を進める一方、住民
のニーズに的確に対応し、
サービスにつながる計画を
策定したいと考えている。



江西 博文 議員

平成22年12月完成予定の水道事業の今後について 地下水による取水を当面の間、考えている



建設中の耐震性貯水槽

問 この事業では、今後30
年以内に60%の確率で発生
するのではないかと言われ
ている南海・東南海地震に
備えるため、施設を耐震化
する工事を現在行っている。
施設を耐震化するのは、町
民の皆さん的生活、生命を
守るために重要な事業だと
思うが、施設の耐震化と
ともに水源の確保も大切なこ
とだと思う。現在、本町は
地下水をポンプで汲み上げ
ているが、これからもこの
方式でいかれるのか。

答 地震により液状化現象
等が起こる可能性があるが、
本町では井戸を50～120
メートルの深度で掘つてお

り、十分と考えている。
しかし、専門家からは、
液状化現象により導水管環境
に影響が出る可能性がある
との回答を得ており、近い
将来、年次的に導水管を耐
震管に改めていく計画で進
めている。

水道水源として河川から
表流水を取水する方法を考
えたこともあるが、概算で
約100億円の事業費が必
要であること、現時点では
表流水利用の必要性が薄い
ことなどから、現在のこと
ろ、表流水への転換は考え
ていない。

町からの中な報告

新型インフルエンザ

低所得者世帯、満1歳から高校生の年齢に相当する子ども、妊婦の方には、ワクチン接種費用の負担軽減措置を講じることにしてい

り、学童保育実施児童館4館すべてが増築されることとなり、学童保育の充実が図られることとなる。

子ども、妊婦の方には、ワクチン接種費用の負担軽減措置を講じることにしてい

学校施設の耐震工事

北・南小学校の耐震工事は、本年度末の完成を予定。藍住中学校南校舎は、耐震設計がほぼまとまり、平成22年度末に完成予定。北校舎は、現在、耐震診断業務を行っており、来年度、改築に向けた設計を実施したいと考えている。



学童保育にかかる増築工事中の富吉児童館

集中改革プラン

平成17年度から5か年計画で取り組んできたが、住民の皆様のご理解とご協力をいただきながら最終年度まで進めることができた。現

パークゴルフ場

今後も定期的に大会を企画し、利用者の拡大を図りたい。

本町の総合計画

平成18年度から10か年計画で進めているが、見直しの必要が生じてきた。住民意識調査を行い、本年度から来年度にかけて、一部見直しを実施したい。

在、計画を作成中であるが、ニーズに的確に対応し、サビス向上につながる計画を策定したい。



耐震補強が行われた南小学校

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。

議会や町政に関するご意見をお寄せください。

投稿規定

- 住所・氏名・電話番号を明記。
- 掲載時に匿名を希望する方は申し出ください。
- 字数は500字以内。
- 投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。

定例会案内

次の定例会は3月です。
次号は5月に発行します。

○お問い合わせ
議会事務局 ☎637-3127

本会議を傍聴しませんか

本会議はどなたでも傍聴することができます。傍聴は、本会議当日、先着順に受け付けていますので、議会事務局までお気軽にお越しください。なお、傍聴席の定員には限りがありますので、ご了承ください。

わたしの一言

笠木 橋本 正和さん

先日、四国大学交流プラザで藍染作品を紹介する展示会が開かれました。藍染を学ぶために四国大に留学しているハンガリーのモホリ・ナジ芸術デザイン大学准教授のホルバート・ハンガさんが企画しました。

天然藍を使った色に深みがある徳島の藍染に比べ、化学藍を使ったハンガリーの学生による藍染作品は全体的に明るく、柄も独特でした。若い学生たちが伝統の藍染を現代に生きようとしているのがよく分かりました。

藍染は、日本固有の伝統文化ではなく、ドイツやフランスなどヨーロッパでも古くから行われていたようです。ハンガさんによると、もともと藍染はハンガリーでもよく使われ、作業着に使われていたが、今ではフォークダンスの衣装やテーブルクロスなどの工芸品が多いとのことです。

天然藍を使う徳島の藍染は、自然や環境、健康を大切にする今の時代にはぴったりだと思います。本町・藍住町は藍染の有名な町であるからこそ、若い人たちにも伝えていきたいです。



東吾妻町・藍住町・愛荘町
3町合同企画展の藍染体験

議会のうごき Schedule

Schedule

18日	15日	10日	7日	4日	27日	20日	15日	11日～13日	4日	22日
資格審査特別委員会	第31回藍翠苑祭	議会全員協議会	12月定例議会開会	徳島原町村議会議長会本部役員会及び理事会・事務局長会 合同会議（徳島市）	第4回臨時議会 議会運営委員会	板野郡町議会議長会定例会 (北島町)	藍住町議会議員補欠選挙	第53回町村議会議長会全国大会・役員研修（東京都ほか）	各種功労者表彰式 戦没者追悼式	板野西部青少年補導センター 組合議会（板野町）
12月定例議会閉会								町）		板野東部消防組合議会（北島町）



町内マラソン大会

議会だより編集委員会

委員	委員	委員	副委員長	委員長
西川 良夫	平石 賢治	喜田 昭子	小西 浩子	西岡 恵子

議員一人一人の資質を
より高め、住民の皆様
が安心して暮らせる町
づくりのために、なお
一層取り組んでいきた
いと思います。

新年を迎え、はや2
か月が過ぎようとして
います。昨年11月には
町長選挙があり、町長
は、様々な公約を掲げ
られました。特に、子
どもたちの未来を大変
考えている公約なので、
私も賛同しております。
私たち議員もいろいろ
な議論をして、藍住
町がより住みよい町に
なるよう、これからも
議員一人一人の資質を
より高め、住民の皆様
が安心して暮らせる町
づくりのために、なお
一層取り組んでいきた
いと思います。

編集後記